

第39回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会 開催要項

- 1 主催 北海道トランポリン協会
- 2 主管 道北トランポリン協会、美深町トランポリン協会
- 3 後援 美深町、美深町教育委員会、美深町スポーツ協会
- 4 期日 令和5年5月6日(土)～7日(日)
- 5 会場 美深町民体育館
(〒098-2251 北海道中川郡美深町西1条北1丁目 TEL0165-62-2383)
- 6 参加資格 令和5年度北海道トランポリン協会選手登録を済ませた高校生及びジュニア選手
(申込期日が令和5年4月7日(金)の為、登録前の場合もありますが申込選手は確実に登録を済ませて下さい)
- 7 競技種別 個人選手権、シンクロナイズド選手権、団体選手権

8 出場区分

(1) 個人選手権 男子・女子 (8部門)

- ア 10才以下の部
- イ 11-12才の部
- ウ 13-15才の部 *中学3年生迄
- エ 高校生の部

(2) シンクロナイズド選手権 男子・女子 (6部門)

- ア 12才以下の部
- イ 13-15才の部
- ウ 高校生の部

(3) 団体選手権 男子・女子 (2部門)

- ア 全カテゴリ (高校生除く)

※年齢区分については2023年12月31日現在の年齢とする。

- 9 競技方法 (公財)日本体操協会トランポリン競技規則(2022年採点規則)に基づき行い、一部北海道ルールを適用する。

「10才以下・11-12才・13-15才」

- (1) 競技は、自由演技を2回行い、その合計得点により順位を決定する。
- (2) 自由演技1の試技順は、北海道トランポリン協会の指定する乱数ソートによって競技部が行い、プログラムに掲載する。
- (3) 個人の決勝は、予選(自由演技1)の得点で上位10位10名の者のみが行う。
- (4) シンクロは12才以下・13-15才の中でペアを組むこと。
但し、12才以下と13-15才がペアを組む場合は13-15才の部の出場となる。
- (5) 団体は、3名で構成し、自由演技1の得点の合計得点とする。
団体の構成は、全カテゴリ(高校生除く)で構成可能。(参加チーム数の制限はしない)

「高校生」

- (1) 競技は、予選：個人競技(規定演技+自由演技)、シンクロ競技(自由演技)と決勝演技(上位10位10名)を行い、その合計得点により順位を決定する。
個人競技・・・指定種目の難度点を含めた規定演技得点と自由演技の合計とする。
シンクロ競技・・・自由演技の合計とする。高校生のみでペアを組むこと。
- (2) 予選演技及び決勝演技の試技順等は、「10才以下・11-12才・13-15才」(2)、(3)と同様とする。

「共通」

- (1) 個人・シンクロ・団体の各部門において、参加エントリーが1名・団体であっても、競技は成立する。シンクロ・団体において、選手の複数エントリーは出来ない。
- (2) シンクロ・団体は、代表者会議においてエントリー変更をすることができる。

10 難度・演技制限

(1) 難度制限について

下限難度の制限なし

- ア 高校生の部 2.0 点以上 (自由演技難度点)
- イ シンクロナイズドの部 2.0 点以上

(2) 演技制限について

- ア 11-12 才・13-15 才の部は、前方・後方の 3/4 回転以上の宙返り種目をそれぞれ 1 種目以上入れて演技を構成すること。
- イ 演技終了時 (中断を含む) に難度制限及び上記 { 10. (1) } に反していた場合、実施された E 得点・H 得点・D 得点・T 得点は演技終了時の得点とする。
- ウ 「よつんばい落ち」は、演技として認める。
- エ 高校生の規定演技は全国高等学校トランポリン連盟制定の規定とする。

全国高等学校トランポリン連盟制定の規定

- ① 全て異なった種目で構成すること
- ② 前方宙返り (360 度以上) を 1 種目、後方宙返りを (360 度以上) を 1 種目、計 2 種目を演技構成に組み入れること
- ③ 指定した **2 種目** の難度点を規定演技得点に加算する。規定演技で難度点に加算された種目を自由演技で使用した場合、その種目は自由演技の難度点には加算されない
- ④ 難度のないフィートバウンスは 2 本まで使用してもよい
- ⑤ 規定演技においては、競技カードに記載したとおりの演技を行うものとし、記載したとおり実施されない場合はその時点で中断とする
- ⑥ 競技カードへ上記②は※を記載し上記③は難度点を記入すること

11 競技服装 11 才以上については、正規の服装 (競技規則 6.1~6.4 適用) とし、10 才以下の部については、正規の服装が望ましいが、正規の服装でない上衣は、T シャツまたはランニングシャツとする。団体戦は統一しなくてもよい。

12 使用器具 公式競技用ラージサイズ (ユーロベッド 4×4 mm) 4 台
FIG 公認同時性得点及び跳躍時間点測定装置

13 表彰 個人、シンクロ、団体
1~3 位…各メダル及び賞状 (1 位は優勝杯)
4~6 位…賞状

14 参加料 個人・・・1 名につき 2,500 円
シンクロ・・・1 組につき 3,500 円
団体・・・1 団体につき 6,000 円

15 申込方法

- (1) 申込用紙は所定のものを使用し、参加料は銀行振込にて送金すること。
- (2) 申込締切日・・・**令和 5 年 4 月 7 日 (金)** 必着
(申込締切日までに参加料の入金をもって、申し込まれたものとする。)
- (3) 申込先・・・ 美深町トランポリン協会 事務局 奥山 貴弘

E メール tk098n@yahoo.co.jp

(4) 振込先・・・ 北洋銀行 美深支店

店番 4 2 3

普通口座 0 2 0 6 9 6 5

口座名 美深町トランポリン協会 会計 田中茉純 (タナカマスミ) 宛
(振込時には、代表者氏名とクラブ名を必ず記入してください)

16 日 程 (申込状況・他により、時間等の変更がありますのでご了承下さい)

5月6日(土)	9:30~11:30	準備・公式練習
	10:30~10:45	審判会議
	10:45~11:15	代表者会議
	11:30~11:40	開会式
	11:40~16:00	個人予選
	16:00~16:15	認定審査会(高校生の部)
	16:15~17:15	シンクロ公式練習
	17:15~19:15	シンクロ予選
5月7日(日)	9:30~10:20	シンクロ公式練習
	10:20~11:50	シンクロ決勝
	11:50~12:30	昼食
	12:30~15:00	個人決勝
	15:00~15:30	カッティング
	15:30~16:00	表彰・閉会式

17 認定審査会について

全国高等学校トランポリン競技大会の北海道代表選手認定審査会は、この大会の得点をもって行う。
(別紙認定審査会開催要項を参照)
全日本ジュニア選手権大会の予選会は別途開催します。

18 帯同審判員・スポッター

別紙帯同制に関する派遣要綱参照

スポッター補助については従来通りとし、ダブルスポッターも可とする。

19 連絡事項

- (1) 昼食については別紙案内を参照願います。
- (2) 宿泊については各団体にて手配願います。
- (3) 正式日程・練習割付・競技カード等は後日送付致します。
- (4) プログラムの作成上、参加申込期日は厳守するようお願い致します。
(遅れた場合は、一切、受け付けません)
- (5) 事故・怪我による保証・責任等については、一切負えません。選手各自、各団体で対応願います。
- (6) プログラムは、各団体に2部お渡しします。他に必要なプログラムは1部500円で販売しますので、大会申込み時に購入数を申請願います。
- (7) コロナ感染対策は開催地の会場規則に準じる。

20 問合せ先 北海道トランポリン協会競技部 黒田 渉 (大会全般)

携帯 090-6440-5727

道北トランポリン協会 事務局 奥山 貴弘 (参加申込み関係)

携帯 090-9758-7787

第 48 回全国高等学校トランポリン競技大会
北海道代表選手認定審査会 開催要項

- 1 主催・主管 北海道トランポリン協会
- 2 期 日 2023 年 5 月 6 日（土）～7 日（日）
- 3 認定証発行種別 個人（第 39 回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会と同時に行う）
- 4 認定方法 次の条件を満たした選手に、北海道トランポリン協会より「北海道代表選手認定証」を発行する。
 - (1) 高校生の部
 - ア 北海道ジュニア選手権で行う 1 本の自由演技で、基準得点以上を獲得すること。
 - イ 予選または決勝で基準得点を超えた者に認定書授与を行う。
 - ウ 1 本目の試技で、各基準得点を獲得できない者のうち、認定審査会で演技審査を受けることができるものとする。なお、**要請者 1 名につき 1,000 円の審査料**を支払うこととする。
 - エ 希望者は自由演技 1 の試技結果が発表されたら速やかに大会本部まで**競技カード及び審査料**を添え、その旨を届け出るものとする。

基準得点

高校生 男子…42.0 点 / 女子…40.0 点

- 5 その他
 - (1) 日本体操協会の団体・選手登録の締め切りは 5 月下旬。登録していない選手は各全国大会に出場できない。団体・選手登録については、各団体で行うこと。
 - (2) この認定審査会に参加できなく、「北海道代表選手認定証」の発行を希望する選手については、北海道協会（事務局）へ選考委員会の開催を要請することができる。また、怪我・病気等が理由の場合、いかなる場合も診断書を添えて申請を行うこととする。この場合、**要請者 1 名につき 1,000 円の審査料**を支払うこととする。（審査料支払い締切りは、大会申込締切りと同日までとする。）
選考委員会では、過去の実績等で「北海道代表選手」の認定を協議・決定する。
 - (3) 基準得点改定について
認定審査会ルール・基準得点は、理事改選に合わせて見直しを行い理事会で決定して次年度に改定を行う。